

平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

平成 20 年 2 月 22 日

上場会社名 株式会社 大運 上場取引所 大証二部
 コード番号 9363 URL <http://www.daiunex.co.jp>
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 高橋健一
 問合せ先責任者 (役職名) 常務取締役管理本部長 (氏名) 西川秀夫 TEL (06)6532-4101

(百万円未満切捨て)

1. 平成 20 年 3 月期第 3 四半期の業績 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 19 年 12 月 31 日)

(1) 経営成績

(%表示は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期(当期)純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
20年3月期第3四半期	7,192	36.5	△17	△117.2	9	△90.2	△27	△136.9
19年3月期第3四半期	5,269	10.3	100	46.1	94	49.2	73	△34.2
19年3月期	6,843	—	115	—	113	—	95	—

	1株当たり四半期 (当期)純利益		潜在株式調整後 1株当たり四半期 (当期)純利益	
	円	銭	円	銭
20年3月期第3四半期	△0	47	—	—
19年3月期第3四半期	1	42	1	41
19年3月期	1	82	1	82

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産	
	百万円	百万円	%	円	銭
20年3月期第3四半期	6,799	3,340	49.1	57	04
19年3月期第3四半期	5,736	2,662	46.4	50	96
19年3月期	5,880	2,684	45.7	51	47

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
(注)20年3月期第3四半期	△186	△27	△350	1,381
19年3月期第3四半期	△85	△92	597	1,875
19年3月期	△14	△224	689	1,905

(注)20年3月期第3四半期の合併に伴う現金及び現金同等物増加額は39百万円

2. 配当の状況

(基準日)	1 株当たり配当金					
	中間期末		期 末		年 間	
	円	銭	円	銭	円	銭
19 年 3 月期	0	00	1	50	1	50
20 年 3 月期 (予想) 上下	0	00	1	00	1	00

(注) 19 年 3 月期期末配当金の内訳 普通配当 1 円 00 銭 記念配当 0 円 50 銭

3. 平成 20 年 3 月期の業績予想 (平成 19 年 4 月 1 日 ~ 平成 20 年 3 月 31 日)
平成 19 年 11 月 21 日発表の業績予想の見直しは行っておりません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記の業績予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる場合があります。

4. その他

- (1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用の有無 : 有
(2) 最近会計年度からの会計処理の方法の変更の有無 : 無

(注) 詳細は、3 ページ【定性的情報・財務諸表等】 3. その他をご覧ください。

【定性的情報・財務諸表等】

1. 経営成績に関する定性的情報

当第 3 四半期において、中国は引き続き高い成長を続けております。しかしながらわが国の景気は、米国のサブプライムローン問題に端を発する金融資本市場の動揺や原油価格高騰などの影響から、にわかに減速懸念が強まっております。

当社の第 3 四半期の売上は、平成 19 年 4 月 1 日付の当社を存続会社、関西商運株式会社を消滅会社とする吸収合併もあり、前年同四半期比 36.5%増の 7,192 百万円を計上しました。

しかしながら、当社主要荷主の生産調整がさらにずれ込み（物流増に対応する保管場所の確保も費用先行要因）、原価率上昇やのれん償却費計上 31 百万円（年間 41 百万円）などもあり、営業損失 17 百万円、経常利益 9 百万円となりました。

第 4 四半期につきましては、主要荷主の生産調整が一段落し、収益回復に寄与するものと思われれます。

特別利益として、有価証券売却益 49 百万円を計上、特別損失として、合併費用 23 百万円、固定貸倒引当金繰入増加 15 百万円、会員権・非上場株式減損 11 百万円を計上し、法人税等 34 百万円で、四半期純損失は 27 百万円となりました。

2. 財政状態に関する定性的情報

20 年 3 月期第 3 四半期の財政状態は、19 年 3 月期末と比較いたしますと、資産合計は 919 百万円増加しました。これは、合併に伴うのれんの発生（純増額 789 百万円）、営業未収金の増加 446 百万円などが要因であります。

純資産の増加 655 百万円の主要因は、合併に伴う資本剰余金の増加 908 百万円であります。

また、負債合計の増加 263 百万円は、営業未払金の増加 276 百万円、支払手形の増加 63 百万円、などによるものであります。

(キャッシュ・フローの状況)

営業活動によるキャッシュ・フローは、未払金の減少 96 百万円、仕入債務の減少 47 百万円、法人税等支払 69 百万円などの要因から、△186 百万円となりました。

投資活動によるキャッシュ・フローは、△27 百万円となりました。これは、投資有価証券取得・売却の収支差△147 百万円、定期預金預入・解約の収支差 63 百万円、差入保証金差入・解約の収支差 56 百万円などに起因するものです。

財務活動によるキャッシュ・フローは、借入金等の圧縮 273 百万円、配当金の支払 78 百万円などにより、△350 百万円となりました。

(いずれも合併に伴うものを除いております。)

この結果、現金及び現金同等物の残高は、19 年 3 月末比 524 百万円減少（合併に伴う現金及び現金同等物は 39 百万円増加）し、1,381 百万円となりました。

3. その他

(1) 会計処理の方法における簡便な方法の採用

法人税等の計上基準に一部簡便的な方法を採用しております。その他影響額が僅少のものにつき一部簡便的な手続を用いております。

5. (要約) 四半期財務諸表

(1) (要約) 四半期貸借対照表

(単位：千円)

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

科 目	前年同四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期末)	当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 3 四半期末)	(参考) 平成 19 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額
(資産の部)			
I 流動資産			
現金・預金	1,900,517	1,381,392	1,917,463
営業未収金	932,866	1,331,888	885,514
立替金	190,045	216,017	199,405
その他	140,708	216,546	256,795
流動資産合計	3,164,137	3,145,845	3,259,178
II 固定資産			
有形固定資産	1,079,653	1,136,098	1,070,956
土地	573,132	576,183	573,132
その他	506,520	559,915	497,824
無形固定資産	10,228	802,853	9,844
のれん	—	789,519	—
その他	10,228	13,334	9,844
投資その他の資産	1,472,730	1,713,288	1,533,825
固定資産合計	2,562,612	3,652,240	2,614,626
III 繰延資産	9,929	1,719	6,879
資産合計	5,736,679	6,799,806	5,880,685

科 目	前年同四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期末)	当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 3 四半期末)	(参考) 平成 19 年 3 月期
	金 額	金 額	金 額
(負債の部)			
I 流動負債			
営業未払金	430,285	712,117	435,431
短期借入金	1,249,800	960,350	1,253,160
そ の 他	402,556	585,615	510,905
流動負債合計	2,082,641	2,258,082	2,199,496
II 固定負債			
長期借入金	797,150	975,800	886,060
そ の 他	194,404	225,632	110,515
固定負債合計	991,554	1,201,432	996,575
負債合計	3,074,196	3,459,515	3,196,072
(純資産の部)			
I 株主資本			
資本金	2,321,658	2,321,658	2,321,658
資本剰余金	244,223	1,152,994	244,305
その他	109,835	25,543	130,456
II 評価・換算差額等			
その他有価証券評価差額金	△13,234	△159,906	△11,808
純資産合計	2,662,483	3,340,290	2,684,612
負債純資産合計	5,736,679	6,799,806	5,880,685

(2) (要約) 四半期損益計算書

(単位：千円，%)

(注) 記載金額は、千円未満を切り捨てて表示しております。

科 目	前年同四半期末 (平成19年3月期 第3四半期)	当四半期末 (平成20年3月期 第3四半期)	増 減		(参考) 平成19年3月期
	金 額	金 額	金 額	増減率	金 額
I 営業収入	5,269,364	7,192,415	1,923,051	36.5	6,843,510
II 営業原価	4,854,167	6,821,894	1,967,726	40.5	6,346,145
営業総利益	415,196	370,521	△44,675	△10.8	497,364
III 一般管理費	314,334	387,861	73,527	23.4	381,448
営業利益	100,862	△17,339	△118,202	△117.2	115,916
IV 営業外収益	42,998	71,072	28,073	65.3	58,167
V 営業外費用	49,595	44,497	△5,097	△10.3	60,936
経常利益	94,266	9,235	△85,030	△90.2	113,147
VI 特別利益	42,467	50,164	7,696	18.1	134,484
VII 特別損失	309	52,046	51,737	16,727.8	50,350
税引前 四半期(当期) 純利益	136,424	7,353	△129,071	△94.6	197,280
法人税等	62,465	34,632	△27,832	△44.6	102,160
四半期(当 期)純利益	73,958	△27,279	△101,238	△136.9	95,120

株大運 (9363) 平成 20 年 3 月期 第 3 四半期財務・業績の概況

(3) (要約) 四半期キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前年同四半期 (平成 19 年 3 月期 第 3 四半期)	当四半期 (平成 20 年 3 月期 第 3 四半期)	(参考) 平成 19 年 3 月期
区 分	金 額	金 額	金 額
I 営業活動によるキャッシュ・フロー			
税引前四半期 (当期) 純利益	136,424	7,353	197,280
減価償却費	69,592	90,223	87,881
売上債権の増加額	△70,498	△14,744	△19,716
仕入債務の減少額	△33,035	△47,337	△73,568
その他	△56,180	△130,437	△49,113
小 計	46,301	△94,942	142,762
利息の支払額	△20,218	△35,816	9,802
その他	△111,337	△55,367	△167,154
営業活動によるキャッシュ・フロー	△85,254	△186,126	△14,589
II 投資活動によるキャッシュ・フロー			
定期預金の預入による支出	△9,406	△71,027	△12,706
定期預金の払戻による収入	158,273	134,386	174,773
投資有価証券の取得による支出	△379,960	△481,341	△806,044
投資有価証券の売却による収入	281,208	333,512	720,337
その他	△142,644	57,309	△301,220
投資活動によるキャッシュ・フロー	△92,529	△27,160	△224,860
III 財務活動によるキャッシュ・フロー			
短期借入による収入	1,760,000	810,000	1,980,000
短期借入金の返済による支出	△1,450,000	△1,210,000	△1,735,000
長期借入による収入	649,000	576,500	899,000
長期借入金の返済による支出	△307,890	△379,570	△400,620
その他	△53,622	△147,649	△54,081
財務活動によるキャッシュ・フロー	597,487	△350,719	689,299
IV 現金及び現金同等物に係る換算差額	—	—	—
V 現金及び現金同等物の増加 (減少) 額	419,703	△564,005	449,848
VI 現金及び現金同等物の期首残高	1,456,014	1,905,863	1,456,014
VII 合併に伴う現金及び現金同等物 増加額	—	39,535	—
VIII 現金及び現金同等物の期末残高	1,875,717	1,381,392	1,905,863